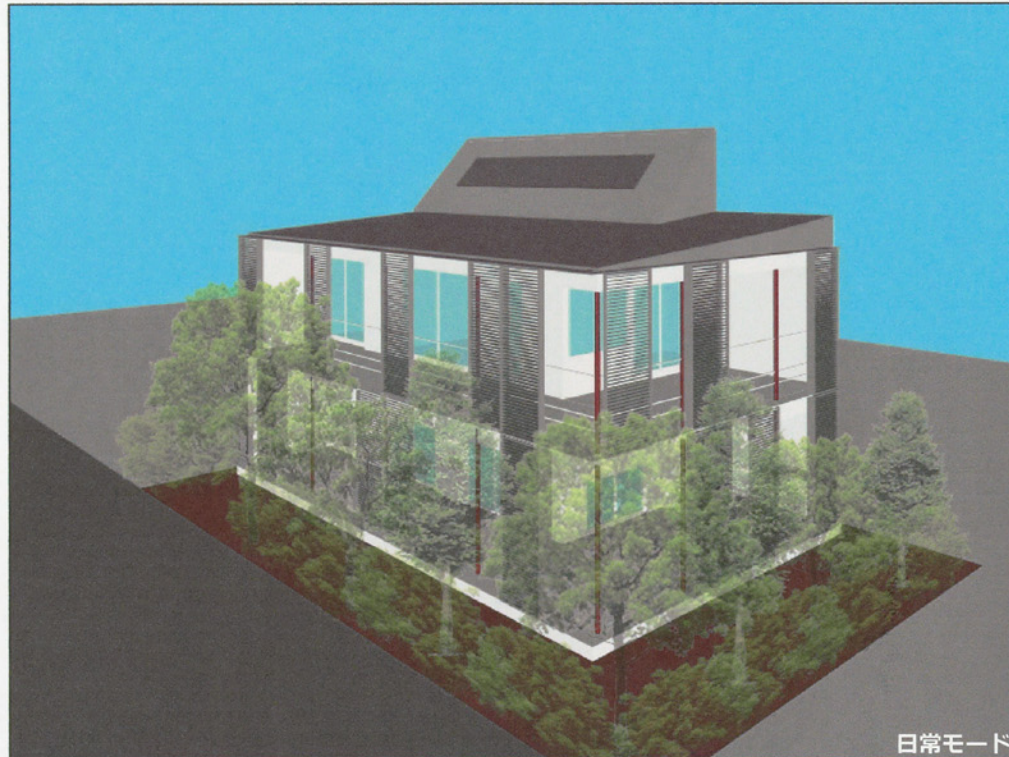
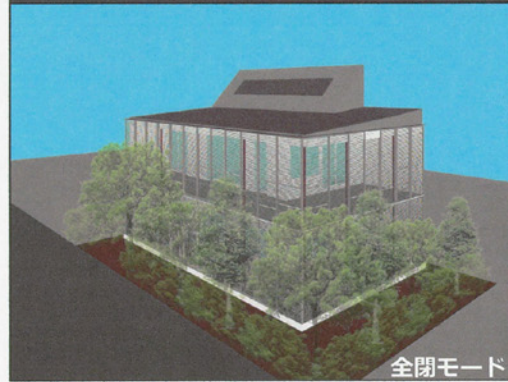


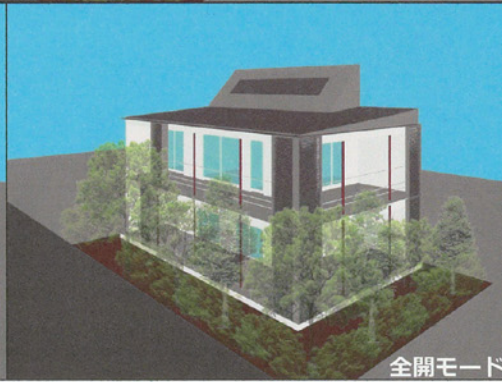
Nomadic House



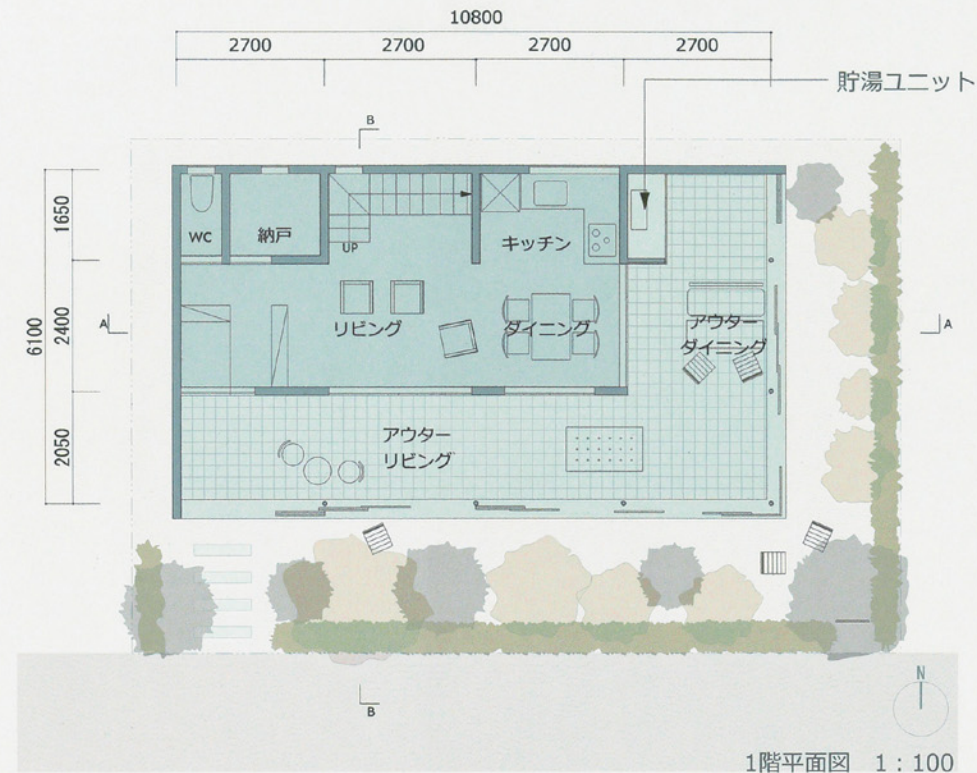
日常モード



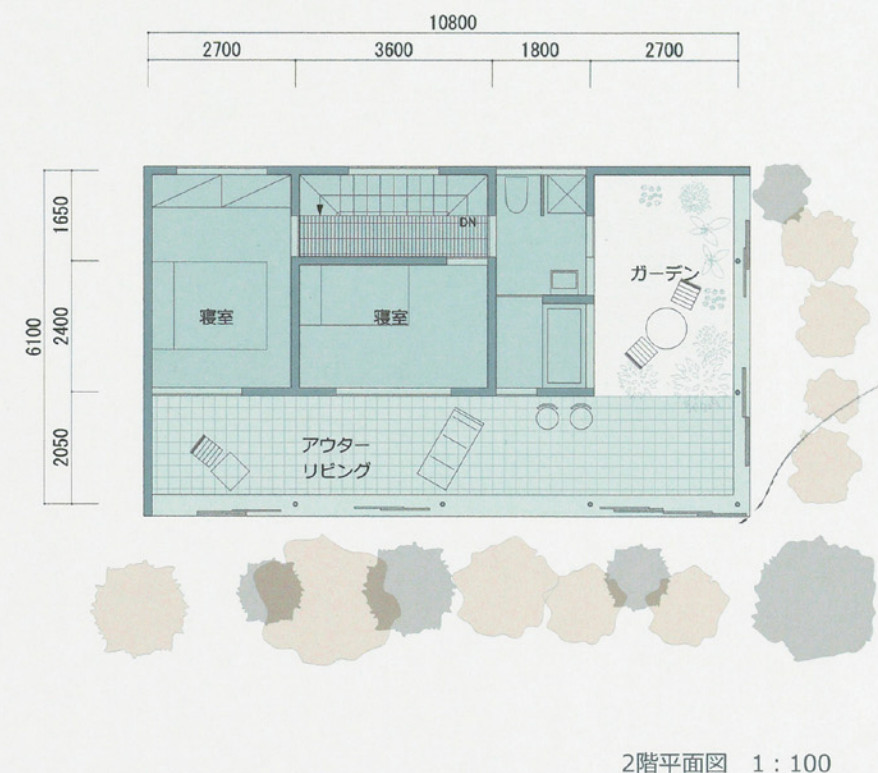
全閉モード



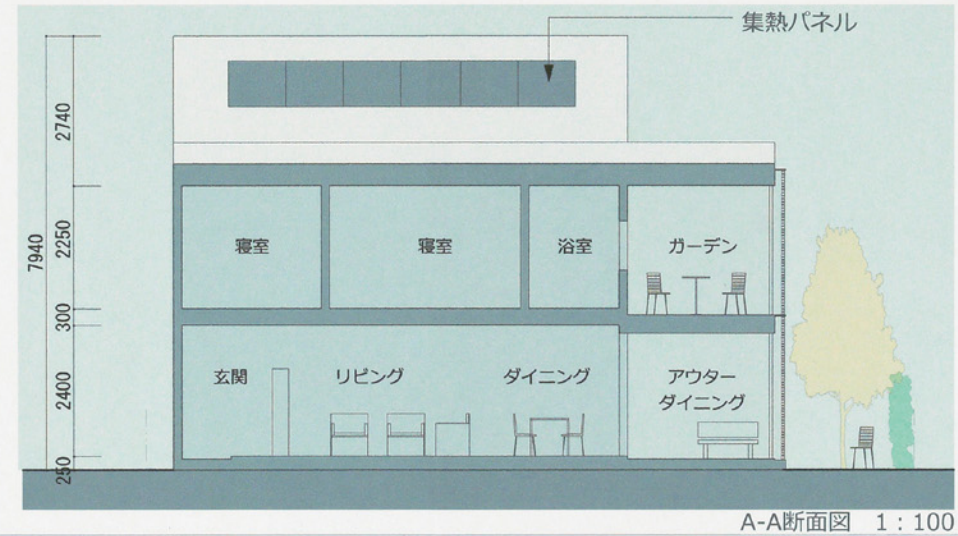
全開モード



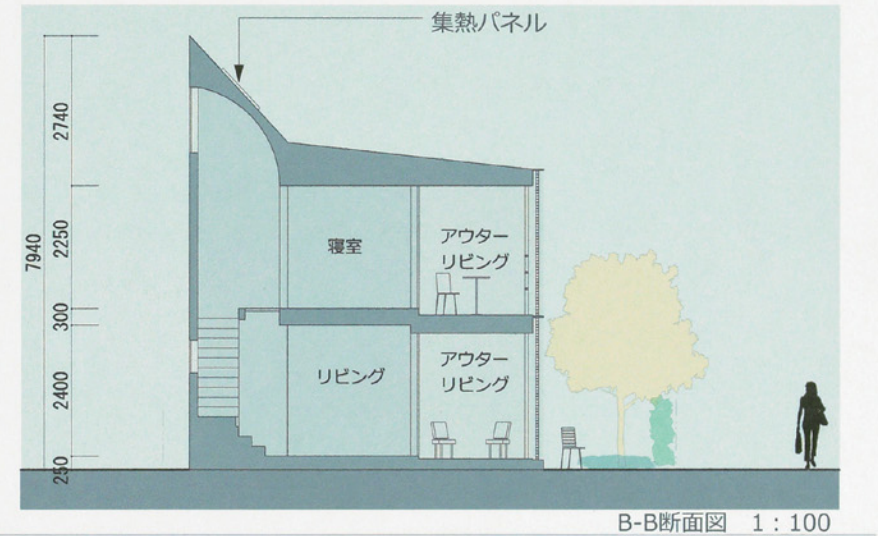
1階平面図 1:100



2階平面図 1:100



A-A断面図 1:100



B-B断面図 1:100

SOLAMOは低酸素社会実現のための強力なツールであり、SOLAMOと一体化する住宅とは、低酸素社会を実現する新しい時代の住宅である。低酸素社会を実現する住宅は、機械制御と自然エネルギーの有効利用により計画され、環境へのまなざしを持った、新しい住宅である。そこでは、住み手の新しいライフスタイルというソフトの部分も、これまでの住宅とは当然異なった提案がなされることが重要になる。ここで提案する住宅は、季節、時間帯によって生活の場を選択することのできる住宅である。環境を感受し、住み方を選択してゆく、新しい時代の住み手を想定した住宅である。具体的には、緑のエリア、テラスエリア、内部エリア、という3つのエリア分けを行い、住宅環境を作り上げてゆく。建物内部はコンパクトに納めながら、テラスエリアでの生活スペースを多くとっている。比較的過ごしやすい季節にはテラスエリアでの生活をメインに行える、外部と繋がりをを持ったライフスタイルを生み出す住宅を提案する。緑のエリアは、テラスエリアと一体となり、視線、日射、音などの制御をおこなってゆく。テラスエリアは、日射、通風、視線を制御するルーバー状の引戸が付いており、敷地外と内部エリアのバッファゾーンである。そして、利用状況に応じて引戸を動かし、食事、団欒、ご近所との会話、昼寝、夕涼み、読書など、生活の場として機能する。内部エリアは、外部と繋がりを有するプランであり、外部からの風や光を取り込みながら安定した環境を保持している。建物単体で内部に閉じることなく、3つのゾーンが繋がりを、外部へ開きながら生活が行われてゆく住宅を提案している。

3つのエリア	半野外での生活空間	視線、日射をコントロールする引戸	夏の日射
<p>内部エリア、テラスエリア、緑のエリア、というレイヤ構成を行う。建物単体で完結した場所を計画するのではなく、フィルターを重ねるように計画を行うことで、環境とつながりを持った計画を行う。</p>	<p>内部と同じくらいの広さを持つテラスは、季節、時間帯によって、生活の中心となる外部と関係性を持った場所。</p>	<p>ルーバー状の引き戸を建物外周に配置し、使用に合わせて各々が建具を配置する。</p>	<p>樹木、ルーバー引き戸により、日差しを制御。バッファゾーンにより、室内への直射光の影響を低減させる。</p>
<p>空気の流れ</p> <p>太陽熱パネルの設置箇所を生かし、建物全体に換気、通風を生み出す。階段、2階廊下部分のグレーチングを通して空気が上部へと運ばれてゆく。</p>	<p>太陽熱を利用した床暖房</p> <p>吹抜け空間に適した暖房設備としての、輻射式床暖房。</p>	<p>視線の制御</p> <p>緑、ルーバー引き戸、バッファゾーン、室内というレイヤ構成により外部からの視線を制御する</p>	<p>冬の日射</p> <p>植栽を落葉樹中心に計画することで、冬の日差しを取り入れる</p>